お金の使いみちを審査しました

9月18日の本会議において、決算特別委員会を設置し、 令和元年度決算の審査を付託しました。

審議の結果、令和元年度各会計の決算はすべて認定すべきものと決定し、10月22日の本会議で認定しました。 決算の概要は下記をご覧ください。

決算特別委員会の構成は、以下のとおりです。

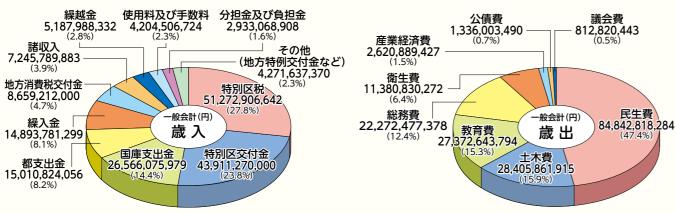


- 理事:安藤たい作、筒井ようすけ、吉田ゆみこ 委員:議長および議員選出監査委員を除く全議員
- *令和元年度決算に対する各会派の意見表明は14~15ページに、総括質疑は17ページに掲載しています。
- *新型コロナウイルス感染症対策のため、空気清浄機の設置や窓を開けての換気を行い、委員および理事者すべての席にアクリル製飛沫防止パネルを設置しました。

令和元年度決算の概要

会 計	歳入決算額	歳出決算額	翌年度へ繰越
一般会計	1,841億5,706万1,193円	1,790億4,434万5,003円	51億1,271万6,190円
国民健康保険事業会計	365億2,605万4,365円	360億3,384万8,134円	4億9,220万6,231円
後期高齢者医療特別会計	87億719万9,791円	86億1,748万4,215円	8,971万5,576円
介護保険特別会計	251億6,273万7,536円	251億2,815万1,475円	3,458万6,061円
災害復旧特別会計	1,074万2,000円	1,074万2,000円	0円

令和元年度一般会計決算の内訳



決算とは

決算とは、1年間の収入および支出の見積(予算)に対して、実際の収入および支出の結果を明らかにしたものです。

区議会が行う決算審査は、区の予算が適法に目的どおり使われたか審査し、翌年度の予算編成や 将来の財政計画に反映するという重要な役割を担っています。

13

上級救命講習を受講しました(令和2年8月24~26日)

令和2年8月24日から26日の3日間、総合庁 舎議会棟6階第1委員会室で、東京防災救急協会か ら講師を迎え上級救命講習会を行いました。

3日間あわせて28名の区議会議員が参加しました。 このうち、初めて上級救命講習を受講する7名は 新規講習を、前回の受講から3年が経過した21名 は再講習を受講しました。

講義では救命処置や熱傷時の応急手当、搬送法などについての話があり、実技指導では心肺蘇生訓練用人形を使用したAEDの操作訓練や、三角巾を用いた包帯法、骨折時の応急手当の仕方などを学びました。

最後に行われた筆記試験では全員が合格し、後日 上級救命技能認定証が交付されました。





立会小学校3年生が本会議場を見学しました(令和2年10月29・30日)

品川区立立会小学校の3年生91名が、2日間に 分かれて区議会本会議場を見学しました。

最初に傍聴席を見学した後、普段本会議で議員が座っている席に座り、区議会を紹介する動画を見ました。その後の質問タイムでは、たくさんの手があがり、議員へ直接質問しました。

「なぜ議員になろうと思ったのですか?」 「定例会がないときは何をしているのですか?」 「特に話し合いが多い議題は何ですか?」 「品川区のどんなところが好きですか?」 「議員は男性が何人で、女性が何人ですか?」 「なぜ議場にカメラがあるのですか?」 など、この他にもたくさんの質問が出て、議員が 丁寧に回答しました。





12